



雪の里まつり



平成31年2月3日（日）9時から12時まで当館の目玉事業である雪の里まつりを開催しました。午前には、雪ん子俳句展の表彰式、サークルの発表会、歌謡曲、新庄保育園、はぐくみ保育園のお遊戯が披露されました。屋外の宝探しでは、雪穴に埋まっているお菓子をを見つけ大喜びでした。また、甘酒や綿あめに加え、今年は玉こんを無料でふるまいました。

準備・運営から撤収まで、ご協力いただきました皆様方、本当に有難うございました。

午後の部 春恋コンサートⅦ ～みんなでつくるコンサート～



雪の里まつりが終わり、当日の午後14時から16時まで雪国文化ホールでは、今年で6回目となる春恋コンサートを行いました。新庄市内外から62名の参加でした。茅野さんはほら貝を吹きながら、佐々木さんはヤツデの葉を仰ぎながら登場され、会場は歓喜に包まれました。矢部先生の匠なリードと平櫻先生のなめらかなピアノ演奏のお蔭で会場の皆さんが歌によって一致団結していました。

- 構成演出：茅野博さん
- 司会：佐々木新一郎さん
- 歌唱リード：矢部直子さん
- ピアノ演奏：平櫻いづみさん



内容盛りだくさんだった雪の講座



講座 1

雪の結晶を 観察



講座 2

雪の結晶の 万華鏡作り



講座 3

雪と塩を使った アイス作り



平成31年1月20日(日)9時から11時半まで雪の講座を開催し、新庄市内の小学生31名が参加しました。講師は雪に詳しい雪氷防災研究センター新庄雪氷実験所の安達先生と荒川先生にお越しいただきました。今回は3つのためになる楽しい講座を用意することができました。1つ目は、下敷きとルーペを使って空から降ってくる雪の結晶を観察。予め、安達先生に雪の性質や観察時の注意事項を学んだ子どもたちは外へ出て様々な結晶を観察することができました。2つ目は荒川先生による万華鏡作りでした。慣れない道具を使った作業に悪戦苦闘した様子でしたが、それぞれのオリジナリティー溢れる自分だけの万華鏡が作れたようです。最後に、雪と塩を使ったアイス作りです。雪と塩の比率を3:1にすると、雪の温度が-18℃まで下がり冷凍庫のような役割を作ってくれるんですね。皆さん知っていましたか？ 苦労して作ったアイスをほおぼる子どもたちは、「甘くておいしい～」と喜んでいました。

作品展示のお知らせ

第8回雪ん子供句展 展示



今年度は過去最高 541 点集まりました！
当館 1 階雪国ライブラリー ～3/10(日)
ゆめりあ花と緑の交流広場
3/12(火)～29(金)

彩縫クラブ 和小物展

前期展
～2月28日(木)
後期展
3月2日(土)
～31日(日)
入替日 3月1日(金)



今年度は、大変お世話になりました。
また次年度の雪の里通信でお会いしましょう!!

